



2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2025年11月14日

上場会社名 株式会社はるやまホールディングス

上場取引所 東

コード番号 7416 URL <https://www.haruyama.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 治山 正史

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 二宮 康高

TEL 086-226-7101

半期報告書提出予定日 2025年11月14日

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	13,465	2.7	2,076	—	1,878	—	2,307	—
2025年3月期中間期	13,845	2.3	1,125	—	958	—	1,271	—

(注) 包括利益 2026年3月期中間期 2,245百万円 (—%) 2025年3月期中間期 1,285百万円 (—%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	145.62	—
2025年3月期中間期	77.73	—

潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、1株当たり中間純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	39,933	21,356	53.5
2025年3月期	43,449	24,165	55.6

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 21,356百万円 2025年3月期 24,165百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2026年3月期	—	0.00			
2026年3月期(予想)			—	15.50	15.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	37,500	3.8	630	0.7	1,000	3.7	500	25.4

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

以外の会計方針の変更：無

会計上の見積りの変更：無

修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期中間期	16,485,078 株	2025年3月期	16,485,078 株
2026年3月期中間期	804,964 株	2025年3月期	474,424 株
2026年3月期中間期	15,847,618 株	2025年3月期中間期	16,356,754 株

期末自己株式数

期中平均株式数（中間期）

第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(中間連結損益計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 経営成績等の概況

（1）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善等により緩やかな持ち直しの動きがみられるものの、継続する物価上昇に加え、米国の通商政策の影響による景気の下振れリスクが懸念されるなど、先行き不透明な状況が続いております。衣料品小売業界におきましては、生活必需品の価格上昇が個人消費の拡大を妨げており、依然として厳しい経営環境のまま推移しました。

このような環境の下、当社グループにおきましては「NEW BIZ WEAR」をキーワードに掲げ、機能性オフィスカジュアル商品やレディース向け商品の拡充に注力いたしました。2025年9月には、Perfect Suit FAcTory初のレディース専門店を大阪・梅田の阪急三番街にオープンするなど、多様化する働き方に応じた商品提案を行っております。これらの結果、当中間連結会計期間におけるお客様一人あたりの購買単価は既存店前年同期比105.7%と堅調に推移しました。一方で、個人消費は引き続き停滞しており既存店客数は前年同期比91.3%となったこと、物価高騰の影響による商品原価上昇が継続していることなどから、売上総利益は80億2百万円（前年同期比3.8%減）となりました。

また、営業利益面では、猛暑に対応するビジネスウェアの市場認知度の向上と新たな顧客層の開拓など、当社グループ事業の将来に向けた基盤整備を目的として、マルチチャネルを活用した統合的なマーケティング施策を実施いたしました。さらに、店舗運営の効率化を目的として出退店や店舗改装にも着実に取り組んでおります。これらの施策により販売費及び一般管理費が6億3千7百万円増加し、営業損失は20億7千6百万円（前年同期は営業損失11億2千5百万円）となりました。収益性向上や将来に向けた成長戦略の実現を目指し、戦略的支出を行った結果、当中間連結会計期間は減益となっております。

店舗数に関しましては、グループ全体で10店舗新規出店及び12店舗閉店（うち4店舗移転）した結果、当中間連結会計期間末の総店舗数は368店舗となりました。

これらの結果、当中間連結会計期間におきましては、売上高134億6千5百万円（前年同期比2.7%減）となりました。利益面は、営業損失20億7千6百万円（前年同期は営業損失11億2千5百万円）、経常損失18億7千8百万円（前年同期は経常損失9億5千8百万円）の結果となりました。また、親会社株主に帰属する中間純損失は、主に法人税等調整額の計上が2億3千5百万円あったことにより、23億7百万円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失12億7千1百万円）の結果となりました。

（2）当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の資産につきましては、主に現金及び預金が40億4千8百万円減少したこと等により、流動資産が37億9千万円減少いたしました。一方で、固定資産が2億7千4百万円増加した結果、総資産は前連結会計年度末に比べて35億1千6百万円減少し、399億3千3百万円となりました。

負債につきましては、支払手形及び買掛金が4億6百万円減少した一方で、短期借入金が11億円増加したこと、約定返済により長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が5億円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べて7億7百万円減少し、185億7千6百万円となりました。

純資産につきましては、親会社株主に帰属する中間純損失が23億7百万円あったことに加え、3億2千万円の期末配当を実施したこと等により、213億5千6百万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点におきまして2025年5月15日に発表しました通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、当社グループは事業の性質上、最終四半期連結会計期間（1月～3月）の売上高が他の四半期連結会計期間に比べて多くなる傾向にあります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,551,126	6,502,523
受取手形及び売掛金	355,769	490,507
商品	8,805,123	10,716,312
貯蔵品	26,651	27,608
その他	3,768,412	1,978,782
貸倒引当金	△3,695	△3,157
流動資産合計	23,503,388	19,712,578
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,979,548	2,150,478
土地	9,773,672	9,773,672
その他(純額)	263,444	400,779
有形固定資産合計	12,016,666	12,324,930
無形固定資産		
その他	923,084	1,093,623
無形固定資産合計	923,084	1,093,623
投資その他の資産		
差入保証金	5,348,742	5,366,536
その他	1,689,568	1,468,559
貸倒引当金	△31,899	△33,023
投資その他の資産合計	7,006,412	6,802,071
固定資産合計	19,946,163	20,220,625
資産合計	43,449,551	39,933,204
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,901,306	3,494,589
短期借入金	2,500,000	3,600,000
1年内返済予定の長期借入金	2,954,674	2,731,232
未払法人税等	66,740	79,650
ポイント引当金	31,864	36,661
契約負債	369,646	344,717
賞与引当金	53,040	127,985
店舗閉鎖損失引当金	6,001	9,926
資産除去債務	123,207	58,829
その他	2,539,276	1,530,327
流動負債合計	12,545,757	12,013,919
固定負債		
長期借入金	3,310,357	3,033,253
退職給付に係る負債	1,395,413	1,384,937
資産除去債務	1,500,591	1,551,673
その他	531,438	592,652
固定負債合計	6,737,801	6,562,516
負債合計	19,283,558	18,576,436

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,991,368	3,991,368
資本剰余金	3,862,125	3,862,125
利益剰余金	16,593,543	13,965,584
自己株式	△350,670	△593,852
株主資本合計	24,096,366	21,225,225
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	69,643	131,254
繰延ヘッジ損益	△17	287
その他の包括利益累計額合計	69,626	131,542
純資産合計	24,165,992	21,356,767
負債純資産合計	43,449,551	39,933,204

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	※1 13,845,506	※1 13,465,954
売上原価	5,528,817	5,463,526
売上総利益	8,316,688	8,002,427
販売費及び一般管理費	※2 9,441,797	※2 10,078,949
営業損失(△)	△1,125,109	△2,076,521
営業外収益		
受取利息	3,334	8,378
受取配当金	6,185	7,015
受取地代家賃	281,810	328,124
その他	16,905	23,251
営業外収益合計	308,235	366,769
営業外費用		
支払利息	17,339	23,295
賃貸費用	112,507	134,404
その他	11,925	10,880
営業外費用合計	141,771	168,580
経常損失(△)	△958,645	△1,878,332
特別利益		
受取保険金	—	12,760
特別利益合計	—	12,760
特別損失		
固定資産除売却損	18,567	84,333
減損損失	22,395	15,131
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	4,926
本社移転費用	※3 5,199	—
システム障害対応費用	—	※4 40,749
特別損失合計	46,162	145,140
税金等調整前中間純損失(△)	△1,004,807	△2,010,712
法人税、住民税及び事業税	54,328	61,943
法人税等調整額	212,252	235,090
法人税等合計	266,581	297,033
中間純損失(△)	△1,271,388	△2,307,745
親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△1,271,388	△2,307,745

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純損失(△)	△1,271,388	△2,307,745
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,006	61,611
繰延ヘッジ損益	△682	304
その他の包括利益合計	△13,688	61,915
中間包括利益	△1,285,077	△2,245,829
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△1,285,077	△2,245,829

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純損失 (△)	△1,004,807	△2,010,712
減価償却費	289,553	334,643
減損損失	22,395	15,131
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	1,016	4,797
賞与引当金の増減額 (△は減少)	73,018	74,945
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△763	586
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	—	3,924
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	12,455	△10,475
受取利息及び受取配当金	△9,519	△15,394
支払利息	17,339	23,295
長期貸付金の家賃相殺額	37,202	34,847
固定資産除売却損益 (△は益)	2,687	10,422
売上債権の増減額 (△は増加)	1,809,258	1,829,547
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,431,165	△1,912,146
仕入債務の増減額 (△は減少)	△796,322	△406,716
経費支払手形・未払金の増減額 (△は減少)	△962,000	△734,360
その他	△834,268	△612,494
小計	△2,773,921	△3,370,157
利息及び配当金の受取額	7,402	5,335
利息の支払額	△17,595	△23,676
法人税等の支払額	△149,314	△58,964
法人税等の還付額	1,212	30,078
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,932,215	△3,417,384
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の売却による収入	—	0
有形固定資産の取得による支出	△174,571	△316,741
無形固定資産の取得による支出	△76,593	△264,252
関係会社貸付けによる支出	△20,000	△20,000
長期貸付けによる支出	△980	△150
長期貸付金の回収による収入	1,634	1,404
差入保証金の差入による支出	△40,619	△77,614
差入保証金の回収による収入	29,636	57,728
その他	△14,005	△48,795
投資活動によるキャッシュ・フロー	△295,500	△668,421
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	1,100,000
長期借入れによる収入	—	1,095,000
長期借入金の返済による支出	△1,675,670	△1,593,682
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,483	△1,467
セールアンド割賦バック取引による支出	△29,330	—
自己株式の取得による支出	—	△243,181
配当金の支払額	△252,842	△319,465
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,959,326	37,203
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△5,187,042	△4,048,603
現金及び現金同等物の期首残高	13,826,600	10,551,126
現金及び現金同等物の中間期末残高	8,639,557	6,502,523

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年11月14日開催の臨時取締役会決議に基づき、自己株式330,500株の取得を行いました。この結果、当中間連結会計期間において自己株式が2億4千3百万円増加し、当中間連結会計期間末において自己株式が5億9千3百万円となっております。

(中間連結損益計算書に関する注記)

※1. 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)及び当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

当社グループは事業の性質上、最終四半期連結会計期間(1月～3月)の売上高が他の四半期連結会計期間に比べて多くなる傾向にあります。

※2. 販売費及び一般管理費の主要項目

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
役員報酬	59,682千円	65,950千円
給与及び賞与	2,285,772	2,336,455
退職給付費用	97,256	95,261
賞与引当金繰入額	75,888	82,445
雑給	795,315	825,921
賃借料	2,620,815	2,598,757
広告宣伝費	390,800	732,899
減価償却費	278,642	319,792

※3. 本社移転費用の内訳

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
廃棄物処理費用	4,243千円	一千円
運搬費用	955	—
計	5,199	—

※4. システム障害対応費用

特別損失に計上したシステム障害対応費用の内容は、主に外部専門機関に対する調査費用やシステム復旧作業等に係る費用であります。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)及び当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

当社グループにおける報告セグメントは衣料品販売事業のみであり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。